



富合中学校 学校だより 第16号

令和7年12月2日(火)発行

文責 校長 林田武海

～ 笑顔があふれ 生き生きと輝く 富中生 ～



〈親子道徳・学校公開（授業参観）

&感性を磨く教育講演会・学級懇談〉

先週28日(金)は、午前中に「親子道徳・学校公開日」として、保護者の皆様に授業(道徳や各教科)を参観していただきました。熊本市では11月を「心かがやけ月間」と定め、道徳の日を設定し保護者と連携した道徳教育の推進を図るとしています。富合中学校では「親子道徳」を授業参観として実施し、「感動・感謝する心」「いのちを大切にする



心」などを育む道徳教材・資料を用いてねらいに迫る授業に取り組みました。“心を育てる”ことは一朝一夕にできるものではありませんし、学校の取組だけでできるものでもありません。今後ご家庭や地域と連携し、様々な教育活動や日常生活のあらゆる場面を捉えて進めていきたいと思えます。参観いただきありがとうございました。

また、午後は“感性を磨く教育講演会”を実施しました。講師は元TKUアナウンサーの福田浩一さん(保護者の方々の中には、福田さんが現役アナウンサーだった頃の声を覚えておられる方もいらっしゃるのでは)。演題は「確かな日本語力を育む 日本語大好き」。

これまでに福田さんが声で出演されているテレビCMを動画で例示されたり、表現力向上のための実践として「こわれた千の楽器(小4の教材)」の音読(朗読)に挑戦する機会を与えていただいたりし、プレゼンの基礎や表現する際に大切なことなどを教えていただきました。“ホンモノ”に触れることにより、生徒の表情や心にも変化が生まれたことが、見ていてよく伝わってきました。生徒の感想の中には、“伝えること”は“感じること”というフレーズが一番



印象に残っている生徒が多かったです。“相手を意識すること”が授業中の発表や聞くとときの態度、日常生活の中に少しでも生かされるといいですね。

〈生徒会ボランティア “朝の挨拶運動”〉

生徒会が新体制となって初めての“生徒会ボランティア”が昨日から始まりました。今回の活動は“挨拶運動”。生徒会テーマである“和喜挨拶”の“挨拶”にちなみ、挨拶を自主的にする取り組みを進めていこうとするものです。曜日ごとに参加できる学年が割り振られており（月・金：2年生、火・木：1年生、水：3年生）、昨日は2年生、今日は1年生がたくさん参加してくれ、活気ある朝の時間となっています。主催して全校生徒に呼びかける側の生徒会役員さんたちの思いにこたえてくれる多くのボランティア参加者の集まりに、生徒会長の榎本蒼生くんたちも思わず笑顔です。いつもより少し早く登校し、みんなのために、自分のために朝の時間を惜しまないボランティアの和が広がり、生徒会活動がどんどん活性化していくことを期待します。



入賞おめでとう！

【第36回こどもの詩コンクール】 〔優良賞〕（2年）今村櫻

【熊本西税務団体長協議会 第38回「小・中学生税についての作品展」】

〔作文の部 熊本間税会長賞〕（2年）田中咲愛

【第50回「小さな親切」作文コンクール】

〔入選（全国入賞）〕（2年）浅井千紗

【第29回熊本県中学生新人テニス大会（11月15日）】

〔男子団体の部〕準優勝 〔女子団体の部〕3位

※男女ともに県代表として来年3月の九州大会出場権（於：大分県）を獲得しました！